



—純美禮—

- 純…純真な心で友情と連帯を深め合う
- 美…美しい心と姿で環境を明るくする
- 禮…礼儀正しく、高校生としての秩序を守る

第109号

P & T 通信

編集・発行

滋賀短期大学附属
高等学校
保護者と教師の会
大津市朝日が丘1-18-1
TEL.0570-052-230



体育祭



文化祭 (9月3日~4日)

2024年
この1年



1年校外学習 (10月13日 神戸)



2年研修旅行 (10月4日~9日 マレーシア)



2年研修旅行 (10月4日~9日 ケアンズ)



3年生コース別発表 (12月10日)



3年生スキー合宿 (1月15日~16日 スポーツ健康コース)



針供養 (12月6日 生活デザインコース)

ご挨拶



保護者と教師の会
会長
高江 慎吾

早春の候、ご卒業誠におめでとうござい
ます。そして保護者の皆様にご心よりお
祝い申し上げます。

長いようで短い高校生活、様々な経験
を通して大きく成長されたことと思いま
す。部活動や学校行事、そして勉強に励み、
時には悩み、時には喜びを分かち合い、
仲間との絆を深めてきたことでしょう。
今日まで、子どもたちはそれぞれの目標

に向かって努力を重ねてきました。その
ご卒業の日を迎えられた喜びは、ひとし
おのことと思います。振り返ってみます
と、入学式での緊張した面持ちが昨日の
ことのように感じられます。あれから三
年間、子どもたちは大きく成長しました。
思えば、入学当初は、中学校とは違う高
校生活に戸惑い、慣れない環境に苦勞し
た日々もあったことでしょう。

しかし、先生方や先輩方の温かい指導
のもと、友人たちと力を合わせ、困難を
乗り越え、大きく成長し、今日という日
を迎えられました。この経験は、きつと
将来の皆さんにとって、大きな力となる
ことでしょう。



校長
小林 昌彦

できることを

自分らしく

う。そのような中で、この「混沌」と向
き合いながら晴れて卒業をおかえられま
した二一四名の皆さん、卒業おめでとう
ございます。保護者の皆様にはこの三年
間、有形無形のご支援とご協力を賜りま
したことに、教職員を代表して厚くお礼申
上げます。

「混沌」は、世の中を表現する一つによく
使われます。時代はまさに「この混沌」
の中で動いているように思います。とり
わけ皆さんが中学、高校と過ごした六年
間はその思いを強くされたことでは

この三年間、卒業生の皆さんに贈り続
けた言葉は二つ、「結果は自分が決める
ものではない」だから「最善を尽くして
やりきる」でした。明日が不透明な現代
だからこそ、今を精一杯生きることが尊
いことだと思えます。そのとき、自分が
目指す目標に対して、先回りして結果を

章をスタートさせます。大学進学、就職、
そして様々な道へと進んでいくことで
しょう。

これから社会に出て、様々な壁にぶつ
かることもあるかもしれません。

しかし、高校で培った知識や経験、そ
して仲間との絆を胸に、どんな困難にも
立ち向かってほしいと思います。

保護者の皆様におかれましても、これ
まで子どもたちの成長を支えてこられた
ことと思います。そして、これからも温
かく見守り、応援してあげてください。

最後に、教職員の皆様には、三年間、
子どもたちを熱心に指導していただき、
心より感謝申し上げます。

本日は誠におめでとうござい
ます。

自分で判断しないこと、結果は勝負をし
た相手がだしてくれるのだから、自分に
出来る最善を尽くすことが大切なことだ
と伝えてきました。そして、皆さんはそ
れを思いを持って実践されたと思いま
す。素晴らしいことです。

結果からモノを言うことは簡単です。

そしてそれは正しく聞こえます。事実正
しいことも多くあります。一方で、取り
組む過程において私たちは得がたい財産
を手にもすることもまた事実です。結果は
あくまで他者に委ね、これが最善だと思
える努力を続けることが、きつと社会に
出たときの本当の力になって、自分を支

卒業生の皆様へ

二年 生徒会長
山崎陽真莉

三年生の皆さん、ご卒業おめで
とございます。三年間の高校生活
で得た学びや思い出は、一生の財産
になると思います。私は先輩方の姿
を見て学んだことや、先輩方と接し
て得た思い出がとても大切なものにな
っています。先輩方が残してくだ
さった想いを引き継ぎ、これから
の学校生活を送っていくことと思
います。四月からの新生活は慣れな
い環境での生活となり、不安にな
ることもあると思いますが、沢山
の困難を乗り越えてきた先輩方なら
大丈夫だと信じています。夢に向
かって頑張ってください。応援して
います。

えてくれるはずですよ。

どうか、この三年間の得がたい財産を
胸に、自分を愛し、隣にいる人に寄り添
う気持ちをもって、大海原に進んでくだ
さい。保護者の皆様、その航海を見守り
続けてください。そしてときに荒波の盾
となってお子様を成長を支えていただき
ますことをお願い申し上げます。
といたします。

各学年のこの一年

1年生

それぞれが様々な思いで迎えた高

校生活ももうすぐ一年が経とうとしています。まずは、無事に一年を終えることができ安堵しております。

一年間を振り返りますと、四月当初、BSCで力ヤック体験やチームビルディングを行いました。新しい環境に不安や戸惑いもある中、クラスメイトと協力しながら取り組む姿にたくましさを感じました。また、ピアン力乗船では、クラスの枠を超えて交友関係を広げられるようにレクリエーションを行い、船内に笑顔があふれていました。

六月には、体育祭をウカルちゃんアリーナと皇子山陸上競技場にて行いました。各クラス、男女分け隔てなく協力し、励まし合いながら取り組む姿が見られました。本番では、どのクラスも一生懸命頑張り、楽しんでる様子が印象に残っています。

九月には、文化祭を大津市民会館と本校にて行いました。合唱コンクールでは、各クラスで選曲し、練習期間にはパート別に分かれて練習する姿やみんな楽しんでながら練習する姿が見られ、第一学年のフロアには歌声が響いていました。本番では、ステージ上で緊張した表情を浮かべながらも、各クラス、練習の成果を十分に発揮してくれていたと思います。

十月には、校外学習で神戸を散策しました。フォトロゲイニングとい



一学年主任 原田 翔

う企画で、神戸の様々なチェックポイントで、写真撮影をし、各班でポイントを競い合いました。班どうしで計画を立てて、楽しい時間を過ごせたと思います。神戸へ校外学習に行くにあたり、

阪神淡路大震災について学習し、防災への意識を高められるよう防災学習も行いました。

一年間を通して、学校行事では、みんなで協力する難しさを感じながらも、周りのために行動できるようになったり、学習面では、高校の授業の難易度に戸惑いながらも、必死にくらいつくことと努力したり、非常に濃度の濃い、充実した二年間になったと思います。第二学年になると、各コース別の授業も始まり、海外研修も待っています。さらに、進路についても考えなければいけません。二年生になる前に、もう一度自分を見つめなおし、自分の将来について考える時間をしっかりとつてほしいと思います。これから先は、自分で判断し決断する力、その判断に対する責任も必要となってきます。自らが成長できるように、頑張つてほしいと思います。また、目まぐるしく変化する高校生活の中でも、周りへの心配りや気配りができるように成長してほしいと思います。

2年生

第一学年では、「中堅学年として、勉強

はもちろんのこと、部活動や生徒会活動の中核を担う活動に取り組み」「自分に責任を持ち、他者への思いやりを大切にできる学校生活を送る」「学力の向上と将来の夢を築き、実現するための努力をする」という学年目標を立て、スタートしました。

四月にはⅡ類が希望ヶ丘文化公園青年の城にて二泊三日で勉強合宿を行いました。互いに刺激しあい勉強に向き合う姿勢は今後の学校生活において重要な時間になったと思います。Ⅰ類は海外研修に向けての準備も兼ねて、名古屋での班別自主研修を実施しました。行動計画、時間管理、コミュニケーション能力の向上などを課題にしました。六月の湖嶺祭体育祭、九月の湖嶺祭文化祭では、同級生だけでなく、先輩・後輩との交流も活発になりました。各クラス子どもたちが大きく成長したように感じることが多かったですように思います。

これからもコミュニケーション能力の向上のためにも、多くの人と多くの場面をつくり交流させることが必要だと考えています。十月にはコロナが明けてから初めての、今年度の一番大きな行事であります海外研修旅行（マレーシア、オーストラリア）を実施しました。マレーシアの学校訪問、現地の高校生との交流では、バスを降りた瞬間から歓迎していた

だき大変、有意義な時間となりました。

二学年主任 乙須 一心

た。生徒たちの感想にも、「現地の生徒との交流は思い出に残った。」「日本に帰ったらもっと勉強する。」というような感想がありました。数時間でしたが、事前準備から本番まで、何度も練習し、生徒たちだけで式典をしてくれたことに刺激をもらえる時間となりました。また、生活環境言語、食事、衣服、コミュニケーションなどにおいては、様々な宗教を信仰されている人がいる中、分け隔てなく交流されている姿を目の当たりにしました。初日は、緊張した面持ちでしたが、徐々に環境に慣れ、何事においても楽しむ姿をみると充実した海外研修旅行になったのではないのでしょうか。今後、子どもたちが、世界で活躍するように大きく成長してくれることを期待しております。

さて、いよいよ第三学年への進級がカウントダウンされ始めました。周囲の人との調和を保ちつつ、自らの考えや意見を他者に伝えることができるようになること、縁を大切に、感謝の気持ちを持つこと、そして健康に過ごすことができるように支援して参ります。

来年度も本校教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。一年間ありがとうございました。





「長いようで短い」という言葉が表す通り、あっといふ間の三年間でした。ときどきしながら入学式の準備をしていたことを昨日のこの様に話すことができるのに、一つ一つの思い出を挙げると、しつかりと三年分、語りきれない程の出来事があったことを実感しています。

琵琶湖クルーズや北海道研修旅行など大きな行事だけでなく、日常の様々な場面で仲間と協力することを求め続けた三年間でもありました。学校生活の中での行動に表れる彼らの優しさは、学年の仲間だけでなく、地域の人々にも発揮されていました。登下校中や校外学習先で「助けられました。ありがとございます。」というお礼を何度も受け取りました。当たり前のことをしたただけだと気がいりもなく答える彼らは、今後同じように人の支えとなり、社会と繋がることのできる大人として歩んでいってくれるのだと信じています。この「仲間づくり」から始まった生徒達が、今では互いに協力しあい、気遣い合いながら共に生活し、卒業を迎えようとしています。三年間、学年主任として彼らと共に過ごすことができたことをとても嬉しく思います。

三年生主任 渡邊 雅子

題に真摯に取り組み、邁進していく姿はとても頼もしいものでした。入学式で「高等学校は、協力し合う学習の場」と申し上げましたが、まさしく高校三年生のあるべき姿でした。卒業後も仲間と協働し、切磋琢磨していく中で活躍してくれることを期待しています。

この学年は、新カリキュラム・新コース制の第一期生です。先輩達とは違う科目を学習し、「コース」ではなく「習熟度」や「コース」別に活動することが多くありました。初めこそ時間割の複雑さにとまどいましたが、それぞれが目指すもの、関心のあるものを選び、学び続けることができたのではないのでしょうか。各所で様々なコミュニケーションが築かれ、個々の違いを感じながらも互いに尊重し高め合っていました。1類には「コース別探究」の授業があり、自ら課題を見つけ解決していく探究活動を行ないました。大津市民会館での発表は時間の都合上、代表者のみとなりましたが、そこに至るまでの間に全員が課題に向き合い、活動内容をまとめあげました。今後も興味関心があることを見つけ、深く掘り下げて学ぶ楽しさを見つけて続けてください。

繰り返しのようになりますが、三年間を素敵な時間にしてくれてありがとうございます。今後の活躍を期待しています。

三年間を振り返って

卒業生代表
三年 丸橋 尚桜

三年間を振り返ると本当に時間が過ぎるのはあっといふ間で、今この瞬間がどれほど大切かを改めて感じます。今、皆さんと一緒に過ごす時間は二度と戻ってこないものです。だからこそ、在校生の皆さんには残りの高校生活を精一杯楽しみ、かけがえない思い出をたくさん作って欲しいです。

授業や行事、友人との何気ない時



間、時にはうまくいかずに辛い思いをしたこともありましたが、すべてが自分を成長させてくれた大切な時間でした。この三年間で経験した出来事が、今の私を形作っています。どんなに小さな事も無駄ではなく、全てが私にとつての貴重な学びとなり、今後の人生において大きな力になると思っています。

最後になりましたが、これまで支えてくださった先生方、友人、家族、そして在校生の皆様、本当にありがとうございました。今後母校の発展を願い、これからの道を精一杯歩んでいきます。

校内塾

近年、大学入試の動向は多様化し、推薦型や総合型選抜(AO入試)など受験生一人ひとりの個性や努力が試される場面が増えてきております。その中で、取って「学力重視型試験」を選んだ令和六年度校内塾生69名。日々の学習や模試を重ねる中で、精神的にも大きな負荷のかかること多い学力重視型入試です。自分の可能性を信じ、困難な道に挑戦する決意をもって航海を始めました。受験において、順風満帆という言葉はありません。本校の生徒たちも例外ではなく、彼らの船出は熱意に満ちていた一方で、様々な荒波に直面してきました。理想と現実のギャップに悩み、周囲との差に焦りを感じ、時には自分の不甲斐なさに涙することもあったでしょう。それでも彼らは立ち止まることなく、自分と向き合い、仲間と励ましあい、教員と面談を重ねながら、前を向いて努力を続けてきました。こうして受験生としてのそれぞれの貴重な経験は、何よりも、その過程を支え、時には共に悩みながらも励まし続けてくださった保護者の皆様の存在があったからこそだと確信しております。

学力重視型入試という道を選んだ生徒たちは、その進路が決定するまでの間、一人ひとりが異なるストーリーを歩んでいます。それぞれが抱える挑戦や苦悩、そして努力の積み重ねは何よりも尊いものであり、私たちにとつても大きな誇りです。その道のりを共に共有できることを心から光栄に思います。今後も生徒たちがそれぞれの未来へと漕ぎ出していく姿を、陰ながら応援してまいります。

さて、校内塾では現二年生に対してスタート講習を実施しています。また、次年度の学力重視型入試に挑戦したいと考えている二年生と面談を行っています。なぜその進路なのか。自分はどうなりたいのか。自己分析を徹底的に促すことを通じて、生徒にとって最も良い道と一緒に模索し、共に新たな航海に出ようとしています。

会員研修

令和六年十月二十八日(月)、研修委員会の企画として、学校見学をおこないました。

午前中は龍谷大学の深草キャンパスを訪問しました。大学生による学部学科の説明やキャンパスツアーがあり、学校の特徴について聞くことができました。なにより、学生の多さと一つひとつの建物の大きさ、また、近代的でショッピングセンターのようなキャンパスが印象的でした。落ち着いた雰囲気の中で、学生同士の交流が盛んにおこなわれており、一人ひとりの大学生が将来の目標をもって日々学んでいると感じました。また、大学卒業後の進路や就職

活動についても手厚いサポートがなされていると感じました。その後、昼食会場へ移動し、料理を堪能しました。各円卓で談笑したり進路についての情報を交換したりするようすがみられました。

午後は京都医療専門学校を訪問しました。多様な学科を持つ専門学校で、毎年本校から志望が多い理学療法・作業療法などの医療系の学科説明を聞くことができました。また、専門学校とは、専門学校の学生生活とは、を広く知ることができました。生徒様の進路がある程度明確化してきた三年生だけでなく、一・二年生の保護者様にもご参加いただき、ご家族で進路について話をするきっかけにもなると感じております。令和七年度も研修委員会で計画し、実施する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

教育総務部 岡野 隼



すみれサロン

家庭科・生活デザインコース長 井上 やよい

十一月十六日(土)、青少年育成委員会の企画としてすみれサロンをおこないました。

午前中は、ロールケーキ作りをおこないました。二人一組で工程を確認しながらつくりあげ

ていくことが楽しく、終始和気あいあいとした雰囲気、時間が経つのがあっという間でした。最後の包丁を入れる瞬間は、うまく巻けているか、焼き加減はどうか、など一人ずつのときは違う普段味わえないドキドキが感じられる充実した時間となりました。できあがったロールケーキは大変美味しくできあがりました。

午後は、附属すみれ保育園園長の木村順子先生をお招きして、「ピラティス・ウェーブストレッチをおこないました。器具の色を「何色にしよう…」と自分の好きなものを選択することも、気持ち良い」という新しい価値観に出会い、大切な感覚に気付かせていただきました。ストレッチを通じて、自分自身の身体と向き合うことの楽しさを感じられる空間でした。

令和七年度も青少年育成委員会で計画し、実施する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。





体育祭

文化祭

保護者からみんなへのメッセージ

同じやるなら全力で!!

勉強と部活の両立を頑張りました!!

沢山悩みながらキャプテンとして最後までやり切ったね!!

部活の大変な中、勉強も頑張りましたね!あなたの頑張りが実ったね!見たことのない世界に両親を連れて行ってきてくれてありがとう!これからも夢に向かってあなたらしく頑張って!

部活に勉強、精一杯やり切った貴方を誇りに思います。卒業おめでとう!

受験勉強お疲れ様!朝も早く起きてよくがんばりました!

成長した我が子に涙三年間の学友と教師に感謝です おめでとう

勉強、部活頑張ったよし、次もがんばれ!

登校よく頑張ったね。

勉強をよく頑張ったね!英語頑張ったね!

克己復礼

人前で堂々と歌う姿がとってもカッコよかったよ!

3年間、がんばりましたね。

色々あった3年間。文武両道よく頑張ったね!!

自分が心から打ち込める何かを見つけて良かったね

実りある3年間だったね!輝かしい未来へ羽ばたけ!

禍福は糾える縄の如し、色々な出来事を乗り越えて、自分の未来を切り拓け!

関西吹奏楽コンクール初出場おめでとう!3年間がんばったね!

奇跡的に5年待って貴女を授かりとても嬉しかったあの日から18年早いね。もう少しお母さんさせてね。卒業おめでとう!

関西吹奏楽コンクール初出場おめでとう!3年間がんばったね!

3年間複数の部活に入部、テッサン教室、劇団入団、留学...一時はどうなるかと思いましたが全てをやり切りましたね。3年間を振り返って、とても充実した短い3年間だったと思います。楽しい反抗期の中、親子でお互い成長しました。大学に行っても、あなたはきっとマイペースだと思います。今後もやり切ってください。そして楽しい親子の戦いは続く事でしょう。それでもあなたに期待しています。卒業おめでとう!

とても有意義な3年間だったね。滋賀短で良かったね!

部活動はとても頑張りましたね。これからも色々なことを頑張ってね!

受験勉強お疲れ様!朝も早く起きてよくがんばりました!

自分の道を信じて進め!

毎日、急な坂を歩いて登校したね。生徒会も楽しくできて良かったね!

部活に、勉強、受験よくがんばってきたね!これからもいっぱい楽しんで!

素敵な学校でした。大変お世話になりました。ありがとうございました。

部活に勉強頑張りました!光陰矢の如し。自分らしく楽しい毎日を過ごして下さい!

滋賀短で高校生活を満喫した3年間の糧にして勇往邁進!

行きたくなる学校、居心地のいいクラスの雰囲気を作ってくださったみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

小さい頃から、怪我にも負けず陸上部の活動を続けた事や、滋賀短で学んだ事は今後の人生の糧になるはず!!これからも応援してるよ~!!

学校生活も部活動も、何事も楽しんでよく頑張りました!

Cちゃん、あなたらしさが開花した高校生活になりましたね!

毎日、いってきます!と元気に出ていってくれる姿が何よりの親孝行でした。3年間よくがんばったね。次の専門学校も楽しんで勉強できる事を願ってます。卒業おめでとう。

学校が大好きで楽しく過ごすごうできたね!勉強に部活、どれもめいっぱい頑張ったね!

自分のやりたい道を見つけて良かったね

最後まで部活をやり遂げる事ができました。

部活動で辛い事いっぱいあったけど、辞めずに3年間頑張ったね!!偉い!!お疲れ様。

毎日毎日野球頑張ったね!人一倍努力していたのは、お父さん、お母さんはいつも見ていたし応援していました!大学行っても応援するからね!

自転車・電車・坂道...勉強・行事...3年間よく頑張ったね!!さぁ~次は大学だ!!

卒業おめでとう!3年間お疲れさま。これから夢に向かって歩き出すアナタをずっと応援しているよ。

部活に恋に勉強に!(勉強は率低め笑)楽しんで何より!

あっという間の3年間。よく頑張りました。これからも頑張ってください!

何事も最後まで頑張ったね。担任顧問仲間へ感謝!

3年間は遅刻欠席せずに頑張れたのは素晴らしい!

女子団体。初近畿大会出場良かったね。有終の美。努力の結晶!これからも続く仲間との絆!全てに感謝です。

穏やかに自分らしく過ごせた3年間だったかなと思います。どんな進路も、選んだ道でどう生きるかが大切だとゆうことを親目線で学ばせていただきました。進路決定までにお世話になった先生方には心から御礼申し上げます。高校で見つけた好きなこと、得意な事、苦にならないことを進学先でより深く、社会でどのように活かせるか、その答えを見つけてください。

卒業おめでとう!ずっと応援してるよ!

3年間、無遅刻!無欠席!皆勤賞!!よく頑張ったね!

色々なことに一杯挑戦出来たね!これからも

沢山の時間を勉強に費やして立派でした。大学合格おめでとう!これからも応援しています!

毎日、坂を登って通学を、よく頑張ったね。

やりたいことがあるなら、諦めずに頑張れ!!

毎朝、早起きして通学頑張りましたね!

毎日自習室で頑張って勉強していたと思います。英語も話せるようになって良かったですね

楽しく勉強が出来てよくがんばったね!

3年間頑張って坂道登ったね。

軽音楽部の皆さん。ストリートLIVE、格好良かったです!

あっという間のJK LIFE!毎日なんだかんだ楽しそうに通ってる姿に元気をもらってました^^3年間坂道お疲れ様でした!

数学が好きになり成績アップ!何事も取り組む姿勢が素晴らしい!!

校内塾や受験勉強を通して得たものは、今後の人生に活かされるよ、よくがんばった!

部活動、最後までしっかり頑張れたね!

遠方頑張って通学ご苦労さん。青春を与えて下さった本校に心から感謝!

2024 (令和6)年度 滋賀短期大学附属高等学校 進路実績 (のべ合格数) 2025年2月17日時点

Table showing university enrollment by region and type. Includes categories like '四年制大学-国公立', '四年制大学-私立', and '短期大学'.

Table showing enrollment by region for various universities, including Osaka, Hyogo, Nara, and others.

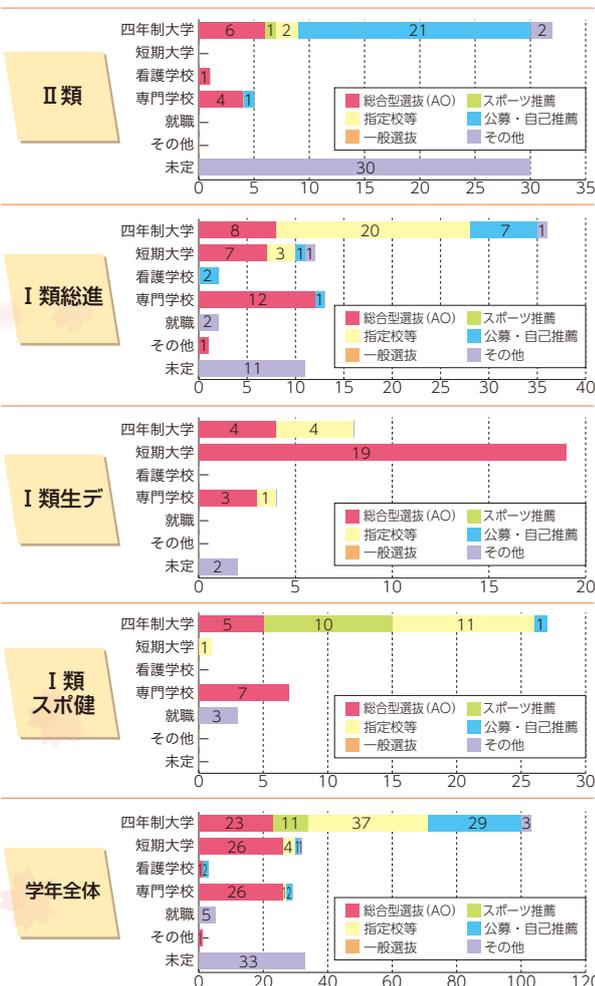
Table showing enrollment for '短期大学' (Short-term Universities) by region.

Table showing enrollment for '看護専門学校' (Nursing Vocational Schools) by region.

Table showing enrollment for 'その他専門学校' (Other Vocational Schools) by region.

Table showing enrollment for '就職' (Employment) by region.

2024年度卒業生の進路状況 (類型、コース別)



左の上四つのグラフは、それぞれ、今年度の三年生は本校I類にコース制が... (Text describing the charts and the school's course system.)

・コースごとの特徴 (Features of each course) - Text describing the characteristics of different courses.

・グラフの見方 (How to read the graphs) - Text explaining how to interpret the data presented in the charts.

進路指導部主任 加藤 陽介 (Career Guidance Department Head Kato Yohei) - Introduction and statement from the department head.

・コースごとの特徴 (Features of each course) - Additional text regarding course details.

・グラフの見方 (How to read the graphs) - Additional text regarding chart interpretation.

コース制「一期生」たちの進路選択はどうだったか? (How were the career choices of the 'Year 1' students in the course system?) - A question or topic heading.

(学校種別)と使用した入試制度の組み合わせを、類型、コースごとに示したものです。 (The combination of school types and entrance exam systems used, categorized by type and course.)

に集中しているのがわかりま... (Text describing the concentration of students in certain areas.)

硬式野球部監督 保木 淳

この度、本校野球部が第97回選抜高等学校野球大会に出場することができました。たくさんのご支援ありがとうございました。今回の出場に当たり、少し昔から振り返ってみようと思います。本校野球部は共学二年目の二〇〇九年四月に創部し、当初はボールやバット等、道具もない状況からのスタートでした。現校長である小林先生と、現監督を務める保木が顧問として入り本当に何もわからず、手探りの中で部活動を始めたことを覚えています。一期生が入部して初めての練習は雨が降る中、本校のグラウンドで始まりまして、硬式球を使用すると危ないため、まずは、トレーニング中心にグラウンドを一緒に走ったことを覚えています。当時の生徒に規範意識は乏しく、授業に対する取り組みもまだまだで、何のためか野球部を創部したのか周りの先生や生徒にはさぞかし不評だったと思います。応援されるチームになるためにはまず、部活動を行う意味や、集団としての規律を学ぶことが大切だと考え、当時すでに県内強豪であった女子バドミントン部の濱先生、女子バスケットボール部の北原先生（現教頭）、女子バレーボール部の奥田先生、女子ソフトボール部の神原先生等、多くの先生方の指導を参考に野球部の生徒と共に周りから学ぼうという姿勢を一年目に意識したことを覚えています。

本校の野球部は、自校に硬式野球ができるグラウンドをもたないため当初から大津市瀬田にある「から池グラウンド」を中心に練習を行っていました。マイクロボスでの移動や、グラウンドが借りられないといった時は、学校でのトレーニングがメインとなり、他校の先生方からは「練習環境が厳しいよな」という声をたくさんいただきました。環境に何か文句をいっても変わらないし、変えられるものは自己の意識と行動だけ。と当初より生徒には伝えてきたので、今ある中で目的意識を明確に練習に取り組みもうという姿勢は一年目の頃から培われていました。

そういった状況で始まった野球部で、今回の甲子園出場を決めたのは、選手達の努力によるものは間違いありませんが、一期生からの卒業生・保護者たち、困った時に助けてくれた先生たち、一緒に練習や試合を行ってくれた他校の先生や生徒たち、その他、応援してくれた多くの方がいて成せたものだ、歴史を振り返っていて実感します。つまり、今回の甲子園出場は関わってきてもらった人たちの総合力によるものです。私たちの野球部は、多くの方に支援されながらコツコツと登ってきました。そのことを常に心に置いて三月から始まる選抜高等学校野球大会を心から楽しみながらプレーしていきたいと思っています。多くの方に甲子園まで来ていただきたいので、是非とも球場で共に戦いましょう！よろしくお願いします。

祝 甲子園 出場



部活動 活動報告

■ 体育部

2024年度7月以降の主な大会記録、出場記録を報告します。

【滋賀県秋季高校総体】

バスケットボール

- 男子 ベスト16
- 女子 3位

優秀選手 小倉華蓮

ソフトボール

- ベスト8

バドミントン

団体 優勝

ダブルス 岡本・川野 優勝

天野・山田 準優勝

森下・古賀 第4位

シングルス 天野祐希 準優勝

折井真彩 第3位

古賀海来 第4位

バレーボール

○ベスト8

陸上競技

○男子 総合 4位

トラック 3位

(大会新) 400m 井上絢仁 1位

200m 井上絢仁 2位

200m 安楽宝児 1位

100m 安楽宝児 1位

4x400mR 3位

4x100mR 6位

○女子 走幅跳 川崎悠莉 5位

ソフトテニス

○女子 ダブルス 宮本・森野 ベスト12

剣道

○男子 団体 出場

個人 2回戦進出

○女子 個人 2回戦進出

卓球

○男子 団体 第3位

ダブルス 木村・山本 第3位

シングルス 山本光来 準優勝

○女子 団体 ベスト16

ダブルス 田久保・川端 3回戦進出

シングルス 川端美咲 ベスト32

サッカー

○男子 出場

フィギュアスケート

フィギュア近畿大会(大阪) 丹羽彩華 出場

水泳

女子50m背泳ぎ 北村雅 1位

【滋賀県民スポーツ大会】

バスケットボール

○男子 出場

○女子 第5位

ソフトボール

○出場

バドミントン

○優勝

バレーボール

○ベスト8

○ベスト8



陸上競技

○男子 400m 井上絢仁 1位

200m 安楽宝児 2位

3000mSC 甲斐琉生歩 4位

1500m 佐藤匠 8位

400mH 兵等結南 7位

走幅跳 川崎悠莉 7位

ソフトテニス

○男子 団体 2回戦進出

剣道

○男子 団体 出場

○女子 団体 ベスト8

卓球

○男子 団体 ベスト8

個人 山本光来 ベスト8

北村慶汰 ベスト32

石崎義人 ベスト32

千原健太郎 ベスト32

○女子 団体 出場

個人 本部乃愛 ベスト32

その他の大会

●バドミントン

【近畿選抜】

学校対抗 第2位
ダブルス 岡本・川野 4位
天野・山田 ベスト8

シングルス 天野祐希 3位

【全日本ジュニアバドミントン大会】

天野・山田 出場

【近畿選手権大会】

ダブルス 岡本・川野 ベスト8
天野・山田 ベスト8
森下・古賀 ベスト16

シングルス 天野祐希 ベスト8
岡本真心 ベスト16
折井真彩 ベスト16
古賀海来 ベスト32

●バスケットボール

【大津市民大会】

○女子 優勝

●ソフトボール

【近畿私学大会】

○出場

●バレーボール

【大津市民大会】

○優勝

【近畿私学滋賀県予選】

○準優勝

【近畿私学大会】

○2位グループトーナメント 出場

【全国私学大会】

○出場

【SAGA国民スポーツ大会 選手選出】

○井上茅香

●陸上競技

【SAGA国民スポーツ大会 選手選出】

300m 井上絢仁
4x100mR 井上絢仁
混合4x400mR 井上絢仁

【滋賀県ユース選手権大会】

○男子
100m 安楽玉児 2位
200m 井上絢仁 2位
200m 安楽玉児 3位
(大会新) 400m 井上絢仁 1位 (最優秀選手)
3000mSC 犬飼勇人 3位
4x400mR 3位

○女子 走幅跳 川崎悠莉 3位

【近畿ユース選手権大会】

○男子 準優勝
400m 井上絢仁 2位

●剣道

【滋賀県剣道優勝大会】

○女子 ベスト8

●女子硬式野球

【第28回全国高等学校女子硬式野球選手権大会】

○出場

【第15回記念全国高等学校女子硬式野球ユース大会】

○2回戦進出

【関西女子硬式野球ラッキーリーグフレッシュリーグ】

○首位打者 柳生楓恋

●男子硬式野球

【第106回全国高等学校野球選手権滋賀大会】

○2回戦進出

【令和6年度秋季近畿地区高等学校野球滋賀大会】

○準優勝

【令和6年度秋季近畿地区高等学校野球大会】

○ベスト8

■文化部

地域連携活動をしています。

●吹奏楽部

滋賀県吹奏楽コンクール 地区大会
小編成の部 金賞 地区代表選出

滋賀県吹奏楽コンクール
小編成の部 金賞 県代表選出

関西吹奏楽コンクール
小編成の部 銅賞

●eスポーツ研究会

全日本高校eスポーツ選手権 出場
NASEF JAPAN

STAGE...O 全国高校対抗eスポーツ大会 出場

●軽音楽部

石山夜市

大津ジャズフェスティバル

ひらのまつり

草津駅前けいおんストリートLive Vol.15 出演

滋賀県高等学校総合文化祭軽音楽部門

第2回滋賀県秋季高等学校軽音楽大会 出場

第2回滋賀県冬季高等学校軽音楽大会

ROCK THAT HASHIMOTO 審査員特別賞



号外 図書館便り

図書館では、今年度次のような活動を行いました。



● 図書館ライブ

軽音楽部と合同で、七夕ライブ・クリスマスライブ・バレンタインライブを開催しました。ライブ開催季節にあわせた本をコーナー設置しコラボ展示をしました。イラスト部は、案内ポスターの紹介イラストを描いて参加してくれました。

● ディスプレイイベント

イラスト部の部員が、図書館の本から得たインスピレーションをもとに作成した作品を、本と共に展示しました。

● イラスト展示

七夕・クリスマス・バレンタインなどをテーマとして、広報図書委員や図書館を利用する生徒に、「おすすめ本、大事な1冊」などを書いてもらい、壁面ディスプレイを作成しました。季節ごとのディスプレイは好評です。



memo 他にも、読書感想文の校内コンクールの実施や、先生のおすすめ本紹介コーナーの設置、図書カードがもらえるスタンプラリーを実施しました。

今後も図書館を利用したくなるような仕掛けをしていくので、楽しみにしてください。

▼ 後援会だより

今年度は、後援会として、「テーブルセット」の寄贈を行いました。またマイクロバスの入れ替えを行い、例年通り【部活動補助】として、主に試合等のバス利用補填も行いました。



なお、昨年度からの取り組みとして生徒食堂に対する補填を行い「後援会ランチセット」を提供しました。こちらは生徒にとっても好評で連日完売となりました。これらの支援事業は後援会活動にご理解いただいているからこそ実現するものであり、感謝の念に堪えません。今後ともよろしくお願いたします。



編集後記

広報委員長 高橋 かおり

今年度は広報委員の皆様と多くの編集をおこなうことができました。広谷副会長をはじめ、多くの方の協力のもと一〇八号・一〇九号を発行することができました。
新型コロナウイルス感染症の流行前の学校生活に戻ってきたと、令和六年度を振り返ることができる良いPT通信になったと感じております。
制作に携わってくださった皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。